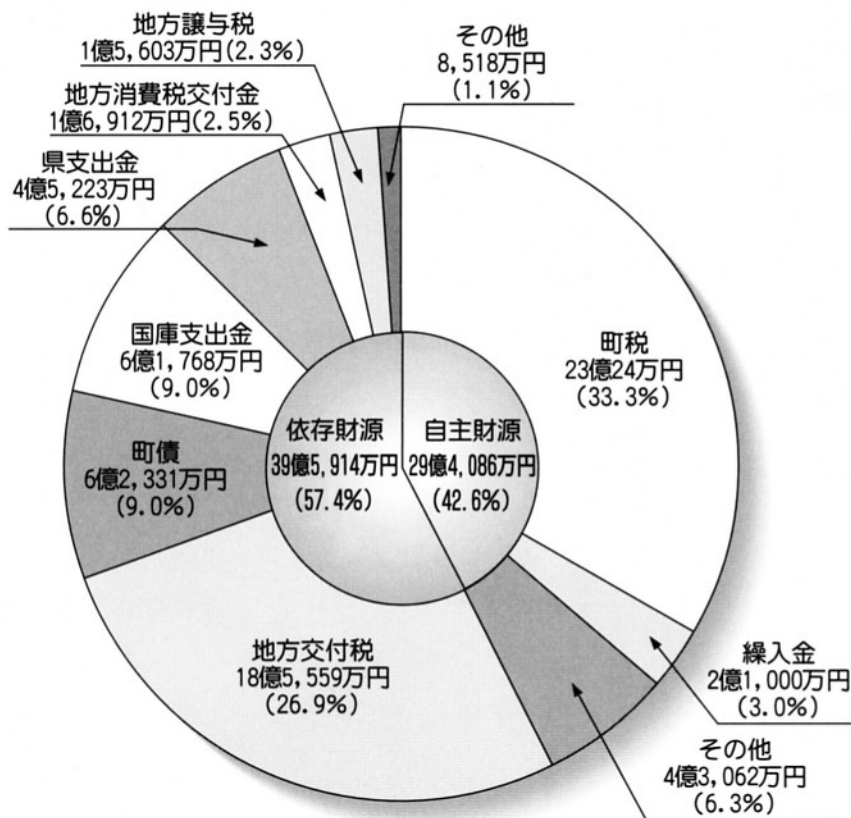


平成22年度

予算

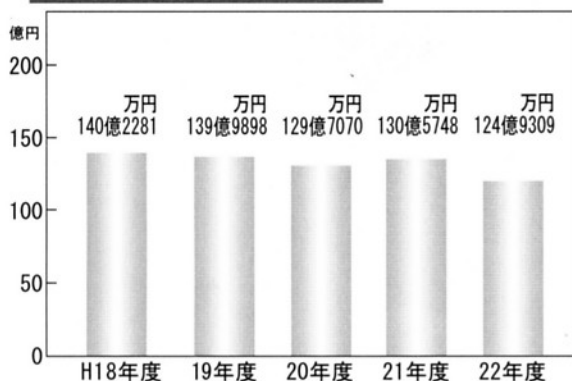
歳入

歳入合計 69億円



●予算総額の推移 (5年間)

一般会計と特別会計



■一般会計歳入

歳入の主なものを前年度と比べてみると、地方交付税が5千783万円増の18億5千559万円となり、3年連続の増加となっています。これは、地方の厳しい財政状況を

3月8日から開かれた平成22年第1回町議会定例会で、平成22年度予算が可決されました。一般会計予算は、前年度に比較して4億200万円増の69億円です。
また、七つの特別会計と水道事業会計の予算は、合計で55億9千309万円です、一般会計と合わせた予算の総額は、124億9千309万円です。
平成22年度予算の主な内容をお知らせします。
※本文および図表などは、千の位を四捨五入しています。合計など数値に若干の誤差が生じることがあります。

しかしながら、町税は市町村民税(個人・法人)の減により2千264万円減の23億24万円となり、さらに、国から交付される各種交付金も総額で4千244万円減少したため、町の貯蓄である基金からの繰入金(取崩し)を2億1千万円としました。また、地方交付税の財源不足を補うために発行される臨時財政対策債の増加に伴い、借入金である町債は1億643万円増の6億2千331万円となっています。

総額では3年連続の増となり、4億200万円増の69億円となりました。



輝かしい未来のために



大きく育て まっすぐな心

歳出の主なもので前年度と比較して減額になっているものは、普通建設事業費では霞ヶ浦用水事業繰上償還の終了などにより1億3千572万円減の3億3千562万円となりました。また、補助費では下妻地方広域事務組合のごみ焼却負担金等の減などにより1千479万円減の12億8千395万円となり、繰出金

■ 一般会計歳出

では、国民健康保険や老人保健等の減により8億66万円減の7億1千934万円となっています。次いで増額になっているものは、扶助費では子ども手当の創設などにより3億53万円増の12億969万円となりました。また、公債費では庁舎建設事業の市場公募債（大好きいばらき県民債）一括償還による増などにより2億518万円増の9億1千788万円

円となり、人件費では退職者の増に伴う退職手当負担金増などにより8千575万円増の15億4千519万円となっています。

■ 特別会計

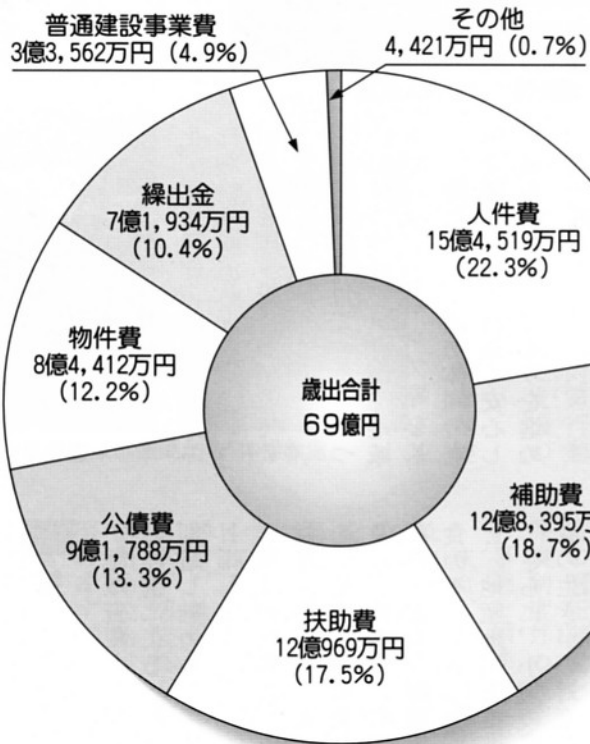
円となっており、人件費では退職者の増に伴う退職手当負担金増などにより8千575万円増の15億4千519万円となっています。

特別会計は、特定事業を行う場合や一般会計の予算と区別して処理するための会計です。七つの特別会計と上水道事業を行う水道事業企業会計の総額は、55億9千309万円となっており、国民健康保険・老人保健・後期高齢者医療の福祉部門で2億3千551万円減の42億6千487万円、農業集落排水・下水道・区画整理・水道事業の土木部門で7億3千88万円減の13億2千822万円となっています。

特別会計と企業会計の総額は、前年度に比較して9億6千639万円減少しています。

歳出

歳出合計 69億円



● 会計別予算

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減率(%)
一般会計	69億円	64億9,800万円	6.2
国民健康保険	28億5,106万円	29億6,264万円	△3.8
老人保健	412万円	1億6,621万円	△97.5
後期高齢者医療	1億6,273万円	2億1,514万円	△24.4
介護保険	12億4,696万円	11億5,639万円	7.8
区画整理	1億6,840万円	1億1,690万円	44.1
農業集落排水	2億4,420万円	7億2,388万円	△66.3
下水道	3億3,855万円	3億6,780万円	△8.0
水道事業	5億7,707万円	8億5,052万円	△32.2

平成22年度予算は、「地域活性化・雇用等臨時特別費」の創設に伴い、地方交付税が3年連続の増加となりました。また子ども手当の創設により、予算総額も前年に比較して4億200万円の増加となりましたが、引き続き厳しい予算となりました。施策の概要と主な事業の予算額をお知らせします。

緑豊かなうるおいある生活環境づくり

生活環境の整備については重点的に取り組めます。安全で安心して日々の生活ができる環境整備を図り、総合的な生活環境の向上を目指します。地方道路計画に基づき、都市計画道路や一級町道8号線をはじめとする幹線町道を計画的に整備します。また、一般町道の維持補修や排水整備等にも努めます。

広域的な交通ネットワークである国道125号バイパス



消防団による消火訓練

消防・防災対策の推進については、地域防災計画や地域防災ハザードマップ等を基に、防災体制や消防体制の充実を図り、災害に強く安心して暮らせるまちづくりを進めます。区画整理や集落排水、下水道など引き続き生活環境の整備を推進します。



自転車安全運転ジュニア大会

個性と創造性あふれる心豊かな人づくり

児童・生徒の健やかな成長と町民が自らの意思で学習できる環境づくりに努めます。学校教育については、児童・生徒が快適な教育環境で教育が受けられるよう教育環境の整備に努め、教育内容の充実を図っていきます。

スポーツイベントとしては、各地区コミュニティ事業と「わくわくふれあいウォーキング」を実施し、町民同士のふれあいを深めながら、スポーツイベントとして

は、各地区コミュニティ事業と「わくわくふれあいウォーキング」を実施し、町民同士のふれあいを深めながら、スポーツイベントとして

魅力と活力ある産業づくり

地域資源の活用と各種産業の連携による、新たな活力を創造し魅力ある産業づくりを目指します。

農業の振興は、安定した経営体制の確立や安全な農産物を供給する減農薬栽培等の普及に努めます。町内でできた新鮮・安全な野菜等を学校給食の食材として使用するなど、地産地消を推進します。

さらに、小規模農家や高齢者の生きがい対策として、農産物直売所を活用します。また、農業経営体制の強化として、認定農業者の支援内容の

スポーツに親しむ機会の提供を図ります。図書館では、計画的に図書を購入します。町民の多様な要望に応じた資料の収集や貸出し・館内サービスの充実に努めます。

地域文化の振興については、各文化団体を育成し、町民の自主的な文化活動を支援します。また、町内に残る文化財の調査・保存・活用にも努めます。

充実を図り、担い手農家の育成や後継者の確保育成に努めます。商工業の振興は、小売店の育成、企業経営力の強化などを図ります。また、商工会と



大田市場でのメロンPR

一体となり活力ある企業の育成に取り組みます。また、優良企業の誘致や新たな工業系土地利用の拡大を図り、長期的展望にたった新たな工業系基盤の整備を検討していきます。観光の振興は、グリーンビレッジを中心に、憩遊館や滞在型市民農園「クラインガルテン」を活用した都市農村交流を実践します。さらに、都市住民が当町に滞在することで、農業や農村に対する理解を深め、交流を図りながら活性化を図っていきます。



地域子ども教室

健康に満ち人にやさしい福祉づくり

「自らの健康は、自らがつくる」という健康に対する意識の高揚と、生きがいを持って暮らせる健康づくりを推進します。

診療所は、町民の健康を守る拠点施設として活用します。さらに、町内の医療機関を結ぶ巡回バスを引き続き運行し、町民の交通手段を確保します。人間ドック検診料の助成や各種健診、予防接種など、健康づくりに取り組みます。児童福祉においては、児童に対して医療費の助成を行い、さらに児童クラブの委託事業を充実させ、子育て支援

に努めます。引き続き「八千代町次世代育成支援対策行動計画」を基に、子育て支援の強化を図ります。高齢者福祉は、高齢者保健



健康は運動から 体操教室

福祉計画に基づき介護保険制度の適正運営とともに、介護保険制度外の在宅福祉サービス事業を積極的に実施します。

また、保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援するため、地域包括支援センターを核とし、総合的な施策を推進します。障害者福祉は、相談活動やレクリエーション活動などを通じ、社会参加の促進に努めます。補装具の交付や日常生活用品の給付など自立支援に努めます。また、八千代町障害者福祉計画に基づき幅広い支援制度の確立を図ります。

町民参加の促進は、まちづくりへの積極的な参加と協力を得るため、情報公開制度の推進や「宅配きらり塾」対話集会の開催、インターネットを活用したホームページなど、幅広い情報を提供するとともに広く意見を求めるなど、町民とのパートナーシップによる行政を進めます。

男女のパートナーシップの確立は、各種委員会、審議会等に女性委員を登用し、女性の社会進出を支援します。行財政運営については、行財政集中改革プランに基づき、旧来の行政事務事業の点

検と検証を行い、行政のスリム化を図り、効率的な行財政運営に努めます。



笑顔あふれる まちづくり

主な事業と予算

■生活環境づくり■

・交通安全施設整備事業	1677万円
・消防事業	3億4676万円
・ごみ処理事業	4億2417万円
・道路整備事業	9017万円
・道路補修事業	2416万円
・合併浄化槽設置整備事業	1089万円
・八千代中央土地区画整理事業	1億6840万円
・公共下水道事業	3億3855万円
・農業集落排水事業	2億4420万円
・上水道整備事業	5億7707万円

■人づくり■

・小中学校コンピューター整備事業	2991万円
・英語指導助手派遣事業	779万円
・小中学校施設補修事業	897万円
・小中学校机天板交換事業	500万円
・自治総合センター助成事業	250万円
・文化財保護事業	190万円
・文化団体の育成、芸術文化の振興	255万円
・秋まつり補助金	128万円
・図書館管理運営事業	6552万円

■産業づくり■

・いばらきの園芸産地改革支援事業	1108万円
・農産振興条件整備支援事業	250万円
・地域資源循環畜産環境対策事業	333万円
・憩遊館管理運営事業	3618万円
・夏まつり補助金	200万円
・商工振興事業	1355万円
・霞ヶ浦用水事業	7656万円
・畑地帯総合土地改良事業	1億3660万円

■福祉づくり■

・子ども手当	4億7005万円
・幼稚園、保育園支援事業	3億5490万円
・老人福祉	2億433万円
・放課後児童クラブ委託事業	1015万円
・町単独医療福祉費助成事業	1279万円
・医療機関用巡回バス委託事業	806万円
・健康診断、予防接種事業	6165万円
・妊婦乳幼児健診事業	2183万円
・国民健康保険事業	28億5106万円
・老人保健事業	412万円
・後期高齢者医療事業	1億6273万円
・介護保険事業	12億4696万円

■まちづくり■

・OA化整備事業	1億817万円
----------	---------

協働・共創のまちづくり